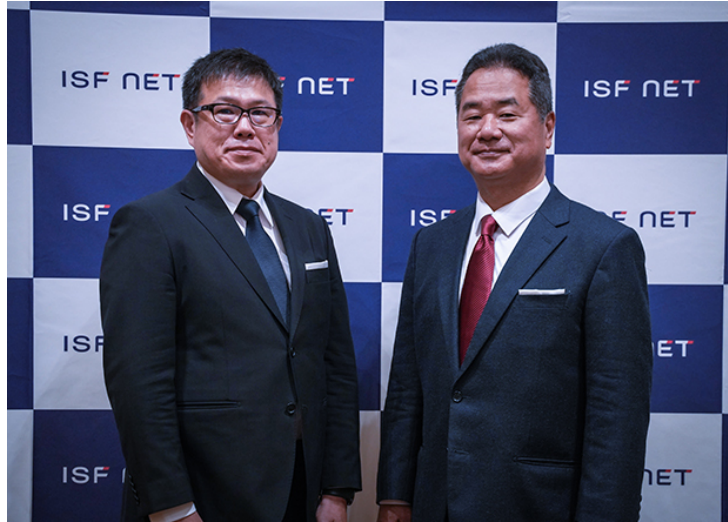


シンガポール

## アイエスエフネット、IT人材サービス展開

日系企業進出 IT 2023年12月12日



新会社設立の会見に出席したアイエスエフネットの渡邊幸義社長（右）とグローバルISFの若本康平マネジングディレクター（アイエスエフネット提供）

IT関連サービスのアイエスエフネット（東京都港区）は、シンガポールにIT人材サービスを手がける現地法人グローバルISFを設立した。アジアでの事業拡大を加速させる計画の一環となる。

新会社の資本金は500万円。出資比率は公開していない。日本語と英語、韓国語と英語といったバイリンガルのエンジニアを自社で雇用し、日本で自社内のITプロジェクトの業務を割り当てる。英語話者で日本に興味があるシンガポールの人材も採用する。

シンガポールを含むアジアでITインフラ関連のエンジニアの人材紹介事業も展開する。域内の優秀なエンジニアや海外でより高いIT技術を取得したいというエンジニアと連携し、顧客のプロジェクトの成功に向けて最適な人財を提供する。

2030年までにシンガポール法人を150人規模の会社に成長させ、顧客サポート体制を構築する。アイエスエフネットは新会社に約20億円を投資し、30年までに現法で約30億円の売り上げ達成を目指す。

アイエスエフネットによると、シンガポールではITの人材不足が深刻化している。多くの日系企業が日本語と英語ができるバイリンガルのITインフラエンジニアを必要としていることもあり、ITの人材サービス事業を展開することにした。

同社は海外ではこのほか、韓国、中国に拠点を置いている。シンガポールではこれまで、通信大手KDDIのシンガポール現法KDDIアジアパシフィックの一部業務の運用を受託している。

国・地域 **シンガポール**業種 **IT**

**関連タグ** シンガポール 日本 IT一般 雇用・労務

**関連トピックス・特集・連載** アジアの《日系進出》最新動向

---

Copyright © 1997- NNA All rights reserved.